

たかおか

市議会 だより

濠を巡る遊覧船「利長号」

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部

No.14 3月定例会号
平成21年(2009年)5月1日発行

3月定例会のあらまし	2P
代表質問	4P
個別質問	6P
総括質問	11P
委員会の動き	12P



開町
400年
Anniversary
The City of
Takaoka
1609-2009

編集 ■ 議会広報編集委員会
発行 ■ 富山県高岡市議会

〒933-8601

高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



平成21年度予算

総額1262億702万円を可決

議員定数を30人と定める条例を可決

3月定例会は3日に開会し、24日に閉会しました。

市長から平成21年度予算をはじめ53議案が、議員から、議員定数を1人削減し、30人と定める議員定数条例をはじめ意見書など4議案が提出され、うち56議案を可決しました。

今定例会では、代表質問に3会派、個別質問に16人、総括質問に3人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決した主な議案等

条例

■職員定数条例の一部改正

職員定数を2124人から2100人に改正するもの。

■企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税の特例を定める条例の一部改正

富山県企業立地促進計画の変更等に伴い、立地企業に対する固定資産税課税免除の要件緩和等を行うもの。

■介護従事者処遇改善臨時特例基金条例

介護従事者の処遇改善を目

的とした介護報酬の改定による介護保険料の上昇を抑制するため、基金を設置するもの。

■環境基本条例

環境の保全及び創造に関する施策を推進するための基本的な考え方等を示すため、基本条例を制定するもの。

■町並み保存・都市景観形成に関する条例

景観法の施行に伴い、高岡らしい美しい景観づくりを積極的に推進するため、現行条例を全部改正するもの。

その他

■工事請負契約の締結

(伏木小学校校舎耐震補強工事)

契約金額 1億6968万円



高岡斎場完成

■財産の取得(土地)

四日市工業団地拡張用地を取得するもの。

所在 四日市261番地1外面積 5万1726㎡

取得価格 5億4312万円

人事

■教育委員会委員

氷見 哲正氏(新任)

(川原町)

■人権擁護委員

※すべて再任

道前 正光氏(伏木一宮)

藤森 與文氏(早川)

高田 節子氏

(福岡町福岡新)

立浪 邦雄氏(佐加野)

廣瀬 哲丈氏(木津)

■農業委員会委員(議会推薦)

濱木 慶子氏(新任)

清都 真由美氏(再任)

(福岡町一歩二歩)

四十九 清治 議員(再任)

議決結果一覧

平成21年度 当初予算

◇一般会計	賛成多数で可決
◇国民健康保険事業会計	賛成多数で可決
◇下水道事業会計	賛成多数で可決
◇荻布奨学金事業会計	全会一致で可決
◇駐車場事業会計	全会一致で可決
◇老人医療事業会計	全会一致で可決
◇工業団地造成事業会計	全会一致で可決
◇農業集落排水事業会計	賛成多数で可決
◇介護保険事業会計	賛成多数で可決
◇後期高齢者医療事業会計	賛成多数で可決
◇高岡市民病院事業会計	全会一致で可決
◇水道事業会計	全会一致で可決
◇工業用水道事業会計	全会一致で可決
◇簡易水道事業会計	全会一致で可決

条例

◇農業委員会による委員の定数及び選挙区等に関する条例の一部改正	全会一致で可決
◇個人情報保護条例の一部改正	全会一致で可決
◇職員定数条例の一部改正	全会一致で可決
◇職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正	全会一致で可決
◇職員の給与に関する条例の一部改正	全会一致で可決
◇企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税の特例を定める条例の一部改正	賛成多数で可決
◇商工業振興条例の一部改正等	賛成多数で可決
◇手数料条例の一部改正	賛成多数で可決
◇財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部改正	全会一致で可決
◇土地開発基金条例の一部改正	全会一致で可決
◇介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	全会一致で可決
◇介護保険条例の一部改正	全会一致で可決
◇保育所条例の一部改正	全会一致で可決
◇ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正	全会一致で可決
◇環境基本条例	全会一致で可決

討論要旨(発言順)

―平成21年度当初予算―

○日本共産党《一般会計、国民健康保険事業・下水道事業・農業集落排水事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業の各会計……反対
その他の会計……賛成》

高岡駅周辺整備事業やオタヤ開発(株)に対する貸付金に多額の予算が計上されている一方で、要望が強いコミュニティバス路線網の整備が実現されていない。大幅値上げとなる下水道使用料は、一般会計繰入金を増額するなど市民の負担軽減のための抜本的努力を求める。

○市民クラブ《全会計：賛成》
小学校給食を自校調理方式に切り替える方針を明確にしたことなどを評価する。各事業の推進に際しては、市民の理解と協力を得るための説明責任を果たすことが必要である。また、市の貯金である財政調整基金等の残高を憂慮しており、今後、財政運営に十分配慮してほしい。

○自民クラブ《全会計：賛成》
自主財源の確保や、経常的経費の節減合理化に努めたうえで、将来への投資に重点を置き、明るい未来が実感でき

る予算としたことを評価する。市民病院の第3期中期経営計画の推進や、市立学校の統廃合をはじめとした公共施設のあり方の検討など、一層の行財政改革を進めてほしい。

○公明党《全会計：賛成》
事務事業の見直しにより約3億4千万円の節減を図るなど行財政改革に取り組み、重点的で効率的な予算配分としている。小学校3年生までの医療費無料化や放課後児童クラブの拡充などの少子化対策と、学校耐震化など安全・安心のまちづくり推進への取り組みを高く評価する。

○自民高岡・新市民クラブ《全会計：賛成》
開町400年事業に合わせた観光誘致や歴史文化資産の魅力向上の取り組みに積極的な姿勢が伺えることや、必要な雇用対策が盛り込まれていることを評価する。経済情勢は予断を許さず、国の緊急経済対策を受けての素早い対応や、公共工事の早期発注、地場産業支援などを要望する。

議員定数30人に決まる

3月定例会の最終日に、自民クラブ、自民高岡・新市民クラブ、公明党の3会派から、議員定数を30人(現行31人)

と定める議員定数条例の議案が提出され、「社会経済情勢や本市の厳しい財政状況などを鑑み、議会としても定数削減努力をしながら、市民の負託に応えるべき」との提案理由が述べられました。

これに対し、日本共産党から「多様な価値観の反映が阻害されるのでは」、「経費節減を図るのであれば、海外視察の廃止を」などの質疑が、また、市民クラブから「十分に議論がなされておらず、民意を反映していない」、「合併協議を踏まえ、次回選挙は定数31人が妥当」などを理由とする反対討論がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。次回の高岡市議会議員選挙(平成21年執行予定)は、定数30人で行われます。

■平成20年度 一般会計補正予算の概要

補正額	33億 1,627万円
《主な事業》	
定額給付金給付事業費	29億 240万円
北陸新幹線建設負担金	1億 1,572万円
子育て応援特別手当支給事業費	1億 1,157万円
プレミアム付商品券発行支援事業費	2,000万円

◇とやま・ふくおか家族旅行村条例の一部改正……………全会一致で可決

◇町並み保存・都市景観形成に関する条例……………全会一致で可決

◇下水道条例の一部改正……………全会一致で可決

◇体育施設条例の一部改正……………全会一致で可決

◇水道事業、簡易水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

その他

◇工事請負契約の締結(伏木小学校校舎耐震補強工事)……………全会一致で可決

◇財産の取得(土地)……………全会一致で可決

平成20年度 補正予算

◇一般会計……………全会一致で可決

◇国民健康保険事業会計……………全会一致で可決

◇下水道事業会計……………全会一致で可決

◇駐車場事業会計……………全会一致で可決

◇老人医療事業会計……………全会一致で可決

◇介護保険事業会計……………全会一致で可決

◇後期高齢者医療事業会計……………全会一致で可決

◇高岡市民病院事業会計……………全会一致で可決

◇水道事業会計……………全会一致で可決

人事

◇教育委員会の委員の任命……………全会一致で同意

◇人権擁護委員の推薦(5件)……………全会一致で同意

議員提出議案

◇市議会会議規則の一部改正……………全会一致で可決

◇議員定数条例……………賛成多数で可決

◇障害者自立支援法の抜本的な改正を求める意見書……………賛成少数で否決

◇市議会議員年金制度の安定的運営の確保に関する決議……………全会一致で可決

陳情

◇高岡市西田地内の大規模養鶏場建設反対について(太田校下連合自治会 会長 中木勝美ほか11名)……………全会一致で継続審査

代表質問

今定例会では、3会派の代表が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



自民高岡・新市民クラブ
向 栄一朗

不断の行財政改革

問 景気が後退し、財政状況も厳しい中、大型事業が予定されている。今後も行財政改革は必要であり、特に職員採用を最小限にとどめることが重要と考えるが、どのように取り組むのか。

市長 行財政改革の取り組みは、永遠のテーマであると認識しており、計画期間を平成21年度までとする現集中改革プランを継承する新たな指針が必要と考えている。その中で、事務事業の見直しや職員数の適正化などについて、将来の行政需要を見据えた点検・整理が必要と考えている。特に職員数については、簡素で効率的な組織体制の構築などと併せて計画的な適正化を図りたい。また、市立学校の統廃合、周辺自治体との広域連携など、新たな課題への対

応も検討する必要がある。

地元企業の支援

問 地場産業を支援するため、市が率先して製品を購入することや、市民が購入する際の助成など、即効性のある大胆かつ有効な方策が必要では。

市長 木津小学校の耐震化工事や蓮花寺市営住宅建替事業で地場産品のアルミ材を使用するなど、様々な公共工事において可能な限り配慮している。平成21年度も公共工事での製品購入等に当たっては、競争性を確保する中で、できるだけ市内業者を優先した選定を行い、地元企業の支援に努めたい。

イベントの経済効果は

問 不況にもかかわらず、開町400年記念事業に多くの協賛金が集まっている。地場産品の活用や観光客の拡大など、地域が事業の恩恵を受けられるような方策が必要では。

経営企画部長 事業の経済効果は、およそ25億円を見込んで



力を合わせて石曳きに挑戦

でいる。この達成のためには、多くの人に高岡に来てもらうことが重要であり、「市民一人1ゲスト」はがきを全戸配布するとともに、宿泊業の方にも活用していただく。企業の方には、メインイベントの一つ「高岡メッセ」で、製品の販売促進や高岡の技術のPRなどにつなげていただきたいと考えている。また、民間で多くの記念グッズが手掛けられており、グッズ展開を側面的に支援していきたい。

生み育てやすいまち

問 生み育てやすい環境づくりを進めていくための施策の基準となる少子化対策・子育て支援条例の制定を。

市長 県では、県民、事業者、行政等がそれぞれに役割を担いながら、少子化対策・子育て支援に県民総ぐるみで取り組むという考え方のもと、「少



自民クラブ
山沼 茂敏

景観・環境・協働に配慮

問 平成21年度予算で重点的に配慮された3つの柱のそれぞれについて、施策・事業の充実をどのように図り、どう取り組んでいくのか。

市長 「行きたいまち」については、本市の魅力を磨き、引き出すため、景観形成重点地区の区域指定に向けた調査を行う。また、交流基盤、産業基盤づくり推進のため、JR高岡駅や新幹線新駅周辺の整備、工業団地造成に努めるとともに、ものづくりのまち高岡を全国発信するイベントを開催する。「住みたいまち」に

子化対策・子育て支援条例（仮称）の制定を進めている。市では、少子化対策を重要課題と位置付け、県との一層の連携を図りながら、社会全体で子育てを支援するための取り組みを進めていきたい。具体的な施策・事業は、平成21年度に策定する次世代育成支援行動計画の後期計画に掲げ、推進していきたい。

については、持続可能な環境先進社会形成のため、環境基本計画を策定する。また、児童・生徒の安全で快適な教育環境を確保するため、校舎・体育館の耐震補強、通学路の危険箇所解消に計画的に取り組む。食育推進計画に基づき、食育に関する理解を深めるフォーラム等も開催する。「みんなでつくるまち」については、開町400年を記念して企画・運営される事業を通じて、市民総参加の機運を高めていく。また、地域住民が自ら行うバス運行に支援する。

10年後の姿

問 完成後の現高岡駅が今後の本市の発展につながることを理解してもらうため、10年後のグランドデザインを分かりやすく市民に示す必要がある



新しくなるJR高岡駅（南口イメージ）

する必要がある。交流拡大といった広域的な観点や、公共交通と道路交通のバランスを考えながら、都市計画道路網の見直しを進めていきたい。

大型スポーツ施設

問 総合グラウンドは、多くの市民が利用し、楽しめる施設にしなければならない。野球場だけでなく、いろいろな大会等の誘致を考え、ソフト



社民クラブ
松崎 義彦

攻めの予算編成

問 平成21年度予算について問う。

(1)財源確保のため財政調整基金等を取り崩し、運用可能な基金は無いに等しい状況となった。基金運用に対する基本的な考えと、今後の積み増しへの展望は。

(2)財政難の逆風下、あえて先使用后利型と攻めの予算編成を強調されているが、黄金の10年に予定されている大型事業と概算投資額は。

(3)290人の雇用創出を見込

ボール場複数面を完備した施設等も必要である。整備に当たっての基本的な考え方は。

市長 野球場のほか、多目的運動広場についても、可能な限りの広さを確保し、ソフトボールはもとより、少年野球などの各種大会ができるようにしたい。今後、用地を確定していく中で、具体的な施設の構成と配置を練り、一人でも多くの人に喜ばれる基本計画の策定に努めていきたい。

んだ緊急雇用創出事業及びふるさと雇用再生特別交付金事業の目的、事業内容、雇用形態は。

経営企画部長 (1)財政調整基金と減債基金の21年度末残高は、予算上合わせて約8千万円となる見込みである。このうち、財政調整基金は、決算状況を見ながら取り崩し額を減らし、決算剰余金が出れば、その一部を積み立てることとしている。合併特例債を活用する地域振興基金については、21年度において3億円を積み立て11億円とし、22年度以降も状況を見ながら引き続き積み立てていきたい。

(2)26年度までに予定されている大型事業は、新幹線新高岡駅（仮称）周辺整備事業、高岡駅周辺整備事業、福岡中央

地区まちづくり事業、幹線市道整備事業、総合グラウンド整備事業、広域圏で取り組むごみ処理施設整備事業などがある。長期的な概算事業費については、今後、具体的な事業内容の検討と併せ算定していく。

産業振興部長 (3)緊急雇用創

出事業の目的は、離職を余儀なくされた非正規労働者等に対して、緊急的・短期的なつなぎ就業の機会を提供することとされている。民間企業等への委託または地方公共団体による直接実施も可能であり、雇用期間は原則6カ月未満とされている。ふるさと雇用再生特別交付金事業の目的は、今後の地域発展に資すると見込まれる事業のうち雇用継続が見込まれる事業において、地域求職者等を雇い入れて安定的な雇用機会を創出することとされている。実施に当たっては民間企業等への委託が要件となっており、雇用期間は原則1年以上で、更新可能とされている。なお、求職者を正社員として雇い入れた場合には、雇用主に一時金を支給するとしている。

歴史都市を目指して

問 金沢市は平成20年11月に

施行された歴史まちづくり法に基づく歴史都市の第1号認定を受けた。加賀藩前田文化を数多く共有する本市でも、歴史都市の認定を目指すべきだと思うが、取り組みへの決意は。

市長 歴史都市に認定された市町村は、歴史的建造物の復元・修理、周辺施設のハード整備、伝統行事等への国の支援事業を活用できる仕組みとなっている。現在、本市は文化庁の委託事業として歴史文化基本構想、歴史文化保存活用計画の策定に取り組んでいる。この歴史文化保存活用計画に基づき、歴史まちづくり法で定める歴史的風致維持向上計画を策定し、歴史都市の認定を目指していきたい。



高岡が宝くじの図柄に

個別質問

今定例会では、16人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



青木 紘
自民クラブ

菅笠の伝承

問 国重要無形民俗文化財の指定を受けた「越中福岡の菅笠製作技術」について問う。

(1) 指定を受けたことによる国、県等からの支援は。

(2) 製作者の高齢化や菅の生産減少など課題が多いが、技術の伝承と普及の方策は。

(3) 販売促進等における市の支援策は。

教育長 (1) 越中福岡の菅笠製作技術保存会が行う用具の修繕や伝承者養成が、国の補助対象となる。市では、他の国庫補助の活用も含め、具体的な支援策を検討していきたい。

教育委員長 (2) 菅の植え付けから刈り取りまでの工程が学べる「菅づくり体験教室」を開催しているほか、福岡小学校では、「ものづくり・デザイン科」で菅栽培から小物づくりまでを実施しており、菅笠への関心が高まるよう努めている。



伝統産業の菅笠づくりを体験

いる。平成21年度からは、菅笠コーディネーターを保存会に配置し、技術の伝承を図りながら後継者の養成・確保に努めていきたい。また、国指定を機に、ブランド化を進めるとともに、積極的なPRに努めていきたい。

福岡総合行政センター所長 (3) 菅笠コーディネーターの有効な活用を図るとともに、ホームペ

ージの開設や新規パンフレットの作成、全国的な各種物産展への参加などに対し、関係団体と連携を図りながら、全面的に支援していきたい。



曾田 康司
自民クラブ

共生社会の実現

問 福祉行政について問う。

(1) 障害者の就労支援の観点から、本市の各施設で障害者を積極的に雇用してはどうか。

(2) 高額なHibワクチン接種費用に対して、公費で助成をし、育児世代の負担軽減、発達障害児童の減少を図っては。

(3) 障害者に優しいまち日本一を目指して各種施策を推進すべきだが、どう取り組むのか。

総務部長 (1) 本市では、平成8年度に初めて身体障害者を対象とした特別枠を設け、採用試験を実施し、これまでに9人採用してきた。引き続き計画的に障害者を対象とした職員採用を実施していきたい。

また、指定管理者にも障害者の就労機会の確保を呼び掛けしていきたい。

福祉保健部長 (2) Hibワクチンは、認可されて日が浅いため、任意予防接種とされ、

接種費用は自己負担となっている。公費負担とされる定期予防接種に同ワクチンが取り入れられるかどうか、今後の国の動向を見守りたい。

市長 (3) 障害や障害者についての正しい理解や人を思いやる心を育てるため、広報・啓発活動や交流事業、福祉教育、福祉ボランティア活動を推進していくことが必要である。また、障害者の福祉サービス充実や就労支援、防犯・災害時の支援体制の整備、バリアフリー化、相談支援体制の充実などを着実に推進し、「共生社会」の実現を目指したい。



金平 直巳
日本共産党

まちなかの住宅支援

問 まちなかの住宅リフォームや中古住宅購入に対する助成を、平成21年度に実施しては。

建設部長 中古住宅購入や耐震改修を基本としたリフォームなど、一定の条件を設けたものを対象とする方向で、実施時期も含め検討している。

天引きの中止を

問 平成21年10月から実施さ

れる市民税の公的年金からの天引きは、憲法に定められた生存権や財産権の保障を侵すものであり、中止を求める。

市長 国会での十分な審議のもとに税法改正が成立したものと理解しており、自治体としては、法律に基づき対応すべきものと考えている。様々な広報活動により、納税者の理解が得られるよう努めたい。

負担軽減の努力

問 介護保険料の引き下げを。

市長 平成21年度からの第4期の介護保険料は、過去の黒字分を積み立てた介護給付費準備基金等を充て、基準月額を第3期と同額に据え置いた。また、保険料区分を細分化し、一定所得金額以下の層の軽減を図っている。一方、全国市長会では、国に対し、給付費の25%の確実な配分と調整交付金の別枠化を要望している。今後とも、介護予防事業の充実等に努め、保険料の抑制につなげていきたい。



川島 国
自民高岡・新市民クラブ

医師不足への対応

問 医療行政について問う。

(1)市内の病院における医師不足、勤務医不足の状況は。また、どのように県と連携して対応しているのか。

(2)県立中央病院では、勤務医の負担軽減のため医療クラーク制度など具体的な施策に着手している。高岡市民病院においても導入していくべきと考えるが、見解は。

市長 (1)市内の病院の現況は把握していないが、高岡市民病院では、医師確保は容易ではない状況である。県では、平成19年度から医学生を対象として病院実習・交流会を開催しており、市内の病院も積極的に参加している。

市民病院事務局長 (2)他の病院での運用状況を参考にしながら、補助職員の配置や補助業務の拡充を図り、より一層、医師の業務が軽減されるように努めていきたい。

滝田監督を観光大使に

問 アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」の監督で、本市出身の滝田洋二郎氏を高岡開町400年特別観光大使に起用しては。また、映画口ケ招致を具体的に進めては。

市長 観光大使への起用については、ご本人の意向を踏まえ検討したい。映画口ケ誘致については、高岡フィルムコ

ミッションを通じ、関係者へ積極的に働き掛けていきたい。



樋詰 和子
公明党

保育環境の整備

問 休職中やキャリアアップを目指す母親の支援のため、保育の実施基準の緩和、乳幼児シヨートステイの実施、一時保育の拡大を。

福祉保健部長 保育の実施基準は、各時代の子育て家庭の状況に応じ、条例の範囲内で緩和している。また、一時保育は、平成21年度に2カ所増の28保育所で実施予定である。なお、乳幼児シヨートステイは、保育士の配置、施設整備などの課題がある。特別保育等の施策の取り組みについては、21年度に実施予定の子育て支援のニーズ調査の結果を踏まえ、判断していきたい。

経済危機への対応

問 中小企業支援や緊急雇用対策の強化について問う。

(1)資金繰り支援のため、市の支払い事務に独自の工夫を。(2)市の緊急雇用対策は、スピード感ある対応と、分かりやすい一括募集に。また、継続

雇用の対応を。

会計管理者 (1)手続きにかかる日数の短縮化など、迅速な支払いができるよう関係課と調整を図り、中小企業等の資金繰り支援に努めたい。

市長 (2)市で直接行う採用は、上半期と下半期でそれぞれ一括して募集することとしている。この雇用対策は地域求職者を雇い入れ、安定的な雇用機会の創出を目的としており、このことが継続雇用につながるかと考えている。



狩野 安郎
自民高岡・新市民クラブ

記念事業への参画

問 開町400年記念事業に富山大学芸術文化学部からも積極的に参加してもらうための新たな取り組みは。

市長 来訪者を迎える高岡駅前地区の顔づくりとして実施する「すえひろーどリフレッシュ事業」で、空間デザインやアイデア面での協力を求めたい。今後さらに、どのような取り組みが考えられるか、同学部とも相談していきたい。

要援護者の避難支援

問 自主防災組織の結成後

は、災害時要援護者対策を念頭に置いた組織づくりを進める必要があると考えるが、見解は。

総務部長 平成20年に説明会を行い、要援護者名簿を活用した情報伝達や避難誘導の必要性、実地訓練の実施を呼び掛けた。今後、ホームページ上での先進的活動の紹介等を通じ、組織の役割に要援護者の避難支援が組み入れられるよう積極的に働き掛けたい。

生涯スポーツ飛躍の年

問 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭の本県開催を契機に、本市生涯スポーツの普及、振興を図っては。

教育長 開催種目のPR、ニユーススポーツの体験など、生涯スポーツへの市民の関心を高め、盛り上げる準備を進めたい。開催年の平成22年に向け、市体育協会と連携を密にし、取り組んでいきたい。



梅田 信一
自民高岡・新市民クラブ

観光駐車場対策

問 東海北陸自動車道の全線開通以来、観光客が激増している瑞龍寺の駐車場対策は。



大型バスの区画を拡張した観光駐車場

市長 瑞龍寺前の駐車場が観光バスで大変混雑していたため、関係者間で解決策を協議してきた。結果、平成21年4月から、大型車両等の八丁道への進入が規制される運びとなり、これまで利用が少なかった瑞龍寺・八丁道第一観光駐車場を再整備することとした。今後、来訪者が八丁道を散策し、魅力あるまちとなるよう努めていきたい。

プレミアム付き商品券

問 定額給付金に合わせ、商店街連盟や商工会が発行するプレミアム付き商品券の経済効果は。

市長 商品券総額の3億6300万円が利用されれば、地元での消費拡大につながるの

等でセールなどを積極的に展開していただければ、より大きな経済効果が生まれるものと期待している。

DV問題

問 配偶者等からの暴力、いわゆるDVの相談件数は。

経営企画部長 男女平等推進センターの相談室において、平成16年度は90件、17年度は213件、18年度は373件、19年度は794件、20年度は2月末現在で612件の相談があった。



島村 進
社民クラブ

環境条例制定の意義

問 今議会に提案された環境基本条例制定の意義と課題は。

市長 条例化により環境施策の実効性が高まり、快適で恵み豊かな環境の恩恵が将来の世代に継承されることなどが期待できる。そのためには、市・事業者・市民が協力しながら取り組んでいくことが重要であり、施策・事業の体系的な整備が今後の課題である。

雇用状況

問 100年に一度という経

済恐慌の中、県内及び高岡地区の企業動向や雇用状況は。

産業振興部長 高岡商工会議所の調査では、平成21年1～3月の売上高が昨年同期と比較して減少したとする企業は、卸売業の80%をはじめ、全業種に及んでいる。また、高岡公共職業安定所管内の21年1月の有効求人倍率は0.63倍と厳しい水準となっている。

施設サービスへの対応

問 第4期介護保険計画では介護保険施設サービスを微増と見込んでいるが、根強いニーズにえられるのか。

福祉保健部長 新たな施設介護のための施設整備は大変難しいことから、通所型や訪問型の在宅介護サービスの拡充を図るとともに、認知症対応型共同生活介護など地域密着型の介護施設の整備を促進していくこととしている。



南部 周三
日本共産党

開町400年記念事業

問 多くの市民と企業等の協力を得ている開町400年事業の費用対効果は。

市長 寄せられた貴重なご芳



400年記念イベントのメイン会場 高岡古城公園

地デジ対応

志を活かすため、多くの市民のパワーを明日の高岡発展の足掛かりとしていくことが肝要である。また、高岡を全国に発信することで、人を呼び込み、新たな交流を作り出すことも事業の効果として考えていきたい。なお、経済効果は約25億円を見込んでいる。

問 平成23年に、テレビ放送が地上デジタル放送に完全移行する。対応が困難な低所得者や高齢者への対策は。

奥田副市長 デジタル放送移行に関して気軽に相談できる窓口を設ける予定である。対応が困難な世帯については、総務省が各都道府県に設置したテレビ受信者支援センター

へ連絡をするなど適切に対応したい。

大型店撤退の影響

問 高岡サティの撤退が、中心市街地活性化やまちなか居住促進に与えた影響は。周辺住民は不便を感じていないか。

市長 周辺地域の利便性低下は否めないものの、中心市街地活性化等には大きな影響はないと考えている。ただ、周辺に住む高齢者の買い物等には支障を来すと考えられ、地元スーパー等には、出店の働き掛けをしてきた。



上田 武
社民クラブ

自転車によるまちづくり

問 自転車による市民協働のまちづくりについて問う。

(1)JR高岡駅を基点とした自転車観光マップを作成し、交流人口増につなげるべきでは。(2)雨晴海岸や萱笠作りの福岡、戸出の御旅屋門など、点在する観光資源をつなぐサイクリングロード整備を検討しては。(3)事業推進に当たっては、市民、商店事業者、国、県等と協議、協力していかねばならない。意気込みと所見は。

産業振興部長 (1)末広開発(株)において、レンタルサイクル事業が行われており、自転車観光マップも作成されてきた。

しかし、情報が古くなったため、市で新たなマップ作成に取り組むこととしている。作成に当たっては、たかおか観光戦略ネットワーク等と連携して進めていきたい。

(2)景勝地や名所・旧跡を自転車専用道で結ぶことは困難であると思われるが、例えば、既存道路の自転車歩行者道などを活用したネットワーク化、コース設定も考えられる。今後、関係団体等の意見も聞き、どのような形なら可能か、あり方などを研究していきたい。

市長 (3)市としては、国・県等関係機関との連携を図りながら、ハード・ソフト両面から、市民はもとより観光客などにとっても、安全で快適なサイクリングが楽しめるよう、市民や関係団体と共に、自転車利用者にやさしいまちづくりを進めていきたい。



酒井 立志
自民高岡 新市民クラブ

歴史文化の保存活用

問 歴史まちづくり法に基づ

く歴史的風致維持向上計画の策定スケジュールは。

市長 文化財を周辺環境も含めて総合的に保存・活用していくための「歴史文化基本構想」を平成22年度までに策定する予定である。併せて具体的な整備計画である「歴史文化保存活用計画」を策定することとしており、この計画に基づき、速やかに歴史的風致維持向上計画を策定し、国の「歴史都市」認定を目指したい。

拠点港として

問 開港110周年を迎えた伏木港の今後の役割と展望は。
市長 北防波堤の延伸により、港湾機能がさらに充実すると思われる。また、伏木万葉大橋を含む臨港道路の完成や、



物流の活発化が期待される伏木港

東海北陸自動車道等の高速交通ネットワークの整備による物流の活発化も期待される。今後、日本海側の拠点港として、その役割はますます重要になっていくと考えている。

耐震助成の要件緩和

問 木造住宅の耐震改修に対する助成は、改修後に耐震度を示す判定値が1以上となることが要件であるが、要件を満たさない小規模な補強も認め、耐震化の促進を図っては。
都市整備部長 耐震改修が進まない要因として、経済的な理由があることなどから、要件緩和について、県と共に十分検討、研究していきたい。



金森 一郎
自民クラブ

耐震化の支援

問 耐震化施策について問う。
(1) 昨今の経済状況を踏まえ、平成21年度までとされている木造住宅の耐震化支援制度の期間延長を検討しては。
(2) 市立公民館の耐震化はもちろん、自治会公民館に対しても建築助成以外に耐震化の助成をしては。
都市整備部長 (1) 住宅の耐震

化が思うように進まないことや、耐震改修促進計画において27年度末までに住宅の耐震化率の目標を85%にしていることから、支援事業の期間延長を県に要請していきたい。
教育長 (2) 自治会公民館の耐震診断への助成は難しいが、耐震化に係る改築や大規模な修繕については、自治会公民館建設等補助金交付要綱に基づき、助成していきたい。なお、20年度より、補助率を20%から30%に引き上げている。

市民の歌の制定を

問 開町400年を迎えた今こそ、市民の歌を制定すべきでは。

市長 現在、若手職員が中心となり、市民の歌のあり方について検討を重ねている。この検討結果をもとに、社会教育委員会や市議会などの意見も聞き、平成21年夏頃を目途に、一定の方向を出していきたい。



石須 大雄
社民クラブ

港町の心意気

問 開町400年記念事業に

伏木の曳山が参加することについての見解は。

市長 伏木地区の皆様からは、高岡の中心市街地で「かっちや」を披露し、開町400年に華を添えたいとの思いを伺っており、現在、高岡駅周辺で披露いただくことで関係機関と最終調整をしている。港町の心意気を示していただいた伏木曳山祭実行委員会並びに出場いただく「寶路町」と「中町」の皆様方に深く敬意を表するとともに、心から感謝し上げたい。

学校給食の運営

問 定塚小学校に新設される調理場の運営方法は。

教育長 本市の小学校における学校給食については食育の観点から自校直営方式と考へており、定塚小学校での運営方式は、現在は直営方式を計画している。

農政問題

問 食料自給率の向上や地産地消の推進を図るため、農業基盤の整備や農業振興をどのように進めていくのか。

市長 今後も食料の安定生産を確保するため、地域特性に応じた総合的な農業基盤の整備に取り組んでいきたい。また、安心・安全で、生産者の

顔の見える地元産食材による農業振興を通じて、食料自給率の向上や地産地消の推進を図っていきたい。



水口 清志
自民クラブ

実りある成人式

問 市は、成人式を行うことで何を成人者に求め、市の式典はそれを表しているのか。

市長 大人の門出を祝い、厳粛に社会人の自覚を促すことが本来の趣旨である。現行の新成人の集いは、式典の性格が薄いと感じており、成人者に何かをしつかり伝えられる式典とするため、努力したい。

合併効果の象徴

問 旧市町境界の福岡側に位置する市道上向田赤丸線の改良整備について、谷内川に架かる橋の整備の目的が立派な状況では、当初見込んだ合併による投資効果が限られたものになってしまわないか。
建設部長 現在、橋をはさんで反対側の市道石堤12号線の改善、整備を進めている。橋の架け替えは、谷内川改修事業の際に行う計画となっており、同事業が促進されるよう

12月定例会後～3月定例会前

12月25日	開町四〇〇年記念事業特別委員会 議会広報編集委員会
1月15日	議会広報編集委員会
16日	議会運営委員会
2月 3日	議会運営委員会
10日	建設水道常任委員会 総務文教常任委員会
12日	民生病院常任委員会
13日	経済消防常任委員会
16日	議員説明会 議会運営委員会
23日	議会運営委員会
25日	正副常任委員長会議

3月定例会

3月 3日	議員協議会 本会議（提案理由説明・議決） 民生病院常任委員会 議案説明会
4日	議案説明会
5日	本会議（提案理由説明） 議案説明会
6日	本会議（代表質問）
10日	議会運営委員会 本会議（個別質問）
11日	本会議（個別質問）
13日	総括質問
17日	代表者会議 民生病院常任委員会 経済消防常任委員会
18日	代表者会議
19日	議会運営委員会 建設水道常任委員会 総務文教常任委員会 開町四〇〇年記念事業特別委員会
24日	代表者会議 委員長会議 議会運営委員会 議員協議会 建設水道常任委員会 本会議（議案など議決）



男女平等・共同参画宣言都市 高岡

呼称の見直しを

問 市の施策や国の事業名等を踏まえ、「男女平等・共同参画」を「男女共同参画」とし

県に働き掛けていきたい。



尾崎 恵子
自民高岡・新市民クラブ

食育の推進

問 食育推進計画策定の進捗状況は。

てもよいと考えるが、見解は。経営企画部長 性別に起因するあらゆる形態の差別を受けない男女平等社会を実現するため、その過程において「男女共同参画」の取り組みを進める必要がある。本市では、この考え方のもとに、「男女平等・共同参画」と表現している。

スタディ・メイト

問 学習障害や注意欠陥多動性障害、高機能自閉症などの障害をもつ児童生徒の学校生活を支援するスタディ・メイト

市長 関係各課の職員によるワーキング会議で協議するとともに、平成20年7月に設置した、学識経験者や関係者などで構成する食育推進会議で意見を伺ってきており、まもなく計画が取りまとめられる。今後、広報紙やホームページで公表し、広く普及・啓発するとともに、市民が健康で幸せな生活が送れるよう一層の食育の推進に取り組んでいきたい。



柳清 利勝
自民クラブ

新駅からの眺望

問 北陸新幹線新高岡駅（仮称）からの眺望について問う。
答 (1) 新駅ホームからの眺望の確保は駅舎設計において大変重要になると思うが、見解は。
(2) 新駅周辺に立地される高層ビルの高層階に展望場所を確保しては。

市長 (1) 自然豊かな眺望を確保し、地域の風土が感じられ

トについて問う。
(1) 配置状況と、保険や交通費などの状況は。
(2) 今後、配置のニーズが高まっていくと思うが、対応は。
教育長 (1) 平成20年度は、前年度より増配置となる19校27人とし、支援体制の充実に努めた。スタディ・メイトには、ボランティア保険を掛けているが、交通費は支払っていないため、居住地近くの配置となるよう配慮している。
(2) 配置校からは、スタディ・メイトが教育指導に有効に機能し、役立っているとの報告を受けている。今後も人材募集に努め、増配置を検討していきたい。

土地区画整理事業の推進

問 組合施行の土地区画整理事業における保留地処分の推進や事業進捗に対する市の取り組みは。

都市整備部長 建設資材の高騰や保留地処分が進まないなど、事業運営が厳しい状況にある。このため、施行中の地区については、事業実施計画の見直しによる補助金の増額を国・県に働き掛けたい。また、新しい施行地区については、民間デベロッパーが保留地処分や工事施工を代行する業務代行方式を取り入れるよう組合に助言していきたい。



総括質問

総括質問は、1人25分の持ち時間で、一問一答方式で行われ、今定例会では、3人の議員が質問に立ちました。



野上 達夫
社民クラブ

総合的な人口対策

問 高度情報化や先端技術を手がける企業の誘致によって安定雇用を図らなければならぬ。オフィスパーク等への企業誘致の推進と展望は。

産業振興部長 オフィスパーク等への企業誘致は、現在は難しいが、情報産業の(株)インテックが京田地内で自社ビルを建設される。経済情勢が好転した際に対応できるよう四日市工業団地の拡張等に取り組み、今後も企業誘致を推進していきたい。

問 中心市街地の賑わい創出に向けた取り組みの状況は。

産業振興部長 末広開発(株)や各商店街が中心になり、賑わいづくりに取り組まれている。市では、中心市街地賑わい創出開業等支援事業などにより、空き店舗解消を図ってきた。

問 子育てや住宅など様々な支援制度がある高岡の良さを

情報発信し、人口の流出を食い止め、流入に結びつけていくべきと考えるが、見解は。

経営企画部長 これまで様々な支援制度の情報発信に努めてきた。今後も、県の定住交流促進計画と連携した情報発信や開町400年の観光キャンペーンとあわせ、本市の魅力を十分に発信したい。

問 人口対策を総合的に展開するため、人口対策プロジェクトチームなどを創設しては。

市長 庁内の部局横断的な土地利用戦略会議を設置し、必要な施策を検討・立案している。平成21年度には、次世代育成支援行動計画の後期計画の策定に向け、庁内検討体制を組織したい。



杉森 利二
公明党

財政硬直化の防止

問 福祉施策の対象者の増加等により扶助費が増大する。義務的経費を縮小する方策は。

経営企画部長 義務的経費

は、平成20年度当初比で約2億円の増額を見込んでいる。人件費は、集中改革プランによる職員数の適正化に取り組み、引き続き減額していききたい。公債費は、公的資金の補償金免除繰上償還制度等を活用するとともに、市債の発行を極力抑制するよう努める。

問 平成20年10月に、国土形成計画の北陸圏広域地方計画素案が協議されているが、同計画に対する本市の考えは。

市長 本市の施策事業の推進力となり、広域ブロックの発展につながることを期待している。地方固有の自己実現の環境を整え、地方へ向かう流れをつくる必要がある。また、地方の歴史・文化を活かしたまちづくりを考慮すべきである。

問 低価格入札に対する工事品質の保持は可能なのか。

総務部長 監督と管理職員による管理体制の強化に加え、監察制度の導入により工事の適正な施工を確認し、予定した成果品を確保している。



館 勇将
自民クラブ

新幹線開業後のまちづくり

問 消防の広域化を推進するため国が行う財政支援措置は。

消防長 広域消防運営計画の作成経費が特別交付税措置され、広域化に伴う消防緊急通信指令システム整備等に対し、起債充当率、元利償還金の交付税参入率が引き上げられる。

問 新庁舎に移転した高岡消防署南部出張所は、新幹線整備に伴い、さらに発展が進む地域に位置しており、消防力の増強が必要では。

消防長 現在の消防力を維持しつつ、今後新たな消防需要が出てきた場合には、適時適



新庁舎完成 高岡消防署南部出張所

切に対応していきたい。

問 南部出張所の管轄地区は。

消防長 救急隊については、二塚の一部、林新、西広上を南部救急区に加え、西広谷、四日市等を福岡救急区とするなど出動区域を見直し、合理化を図る。消防隊は従来通りである。

問 新幹線新駅と現駅のアクセスの観点から、城端線の運行方式の見直しも視野に入れた検討が必要である。直流電化や路面電車、ハイブリッド電車などの方式が考えられるが、望ましい方式は。

市長 運行方式の検討は、新幹線開業後も城端線を運行、経営するJR西日本が行うことになる。市としては、新技術開発の動きを注視し、JR西日本と共に、新たな方式の将来的な導入可能性について調査・研究していきたい。

問 城端線を路面電車化する場合、万葉線をイオンモール高岡まで延長しては。

市長 万葉線は、将来的な技術革新や高岡駅構内の改良などにより、城端線に乗り入れることも期待される。しかしながら、整備には相当多額の経費を要するほか、技術面、安全面などの課題も多く、十分な調査・研究が必要である。

委員会の動き

4 常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、新年度予算など付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

- ◆ 地方税の年金からの天引きが、平成21年10月から開始されるが、周知徹底の方法は。
- ◆ 市税滞納者に対する差し押さえは、極力抑制すべきでは。
- ◆ 合併特例債を財源として積み立てている地域振興基金は、平成21年度に11億円となるが、今後の活用方針は。
- ◆ ミュゼふくおかカメラ館の設計が、建築家・安藤忠雄氏によるものであることは、収蔵庫の増築費が高額となったことに影響しているのか。

○民生病院常任委員会

- ◆ 万葉線の安全性の面から、電停の改善予定場所は。また、平成20年に事故が発生した新吉久電停は含まれるのか。
- ◆ 国は、現在の雇用情勢を受け、生活保護の申請は住居がなくても法的に可能であると指導しているが、本市の現状



高岡市民栄誉賞を受賞した滝田洋二郎氏

- は。
- ◆ 妊産婦健康診査の無料回数が14回に拡大されるが、2年間の国庫補助終了後の対策は。
- ◆ 地域包括支援センター事業の方針と、居宅介護サービス需要増への対策は。

○経済消防常任委員会

- ◆ 食料自給率の向上にもつながる米の消費拡大の取り組みを、さらに推進すべきでは。
- ◆ ところてん作りなど本市固有の取り組みを支援し、積極的にブランド化を図ることが、水産業の振興に必要では。
- ◆ 観光戦略上、市と観光協会、TMO（まちづくり機関）がそれぞれにイベント等を運営している体制に問題はないか。
- ◆ 御車山会館建設の検討に関する予算が毎年計上されているが、進展しているのか。

- ◆ オタヤ開発(株)に対する5億6千万円の貸付金は、公平性を欠いた支援である。市民感情をどう受け止めているのか。
- ◆ 消防ポンプ自動車の購入は、景気刺激のためにも早期に発注しては。
- ◆ 新規立地企業に対する優遇制度は、既存の企業や商店への対応に比べ、手厚くないか。

○建設水道常任委員会

- ◆ 道路特定財源の一般財源化に伴い創設された、地域活力基盤創造交付金をどのように活用するのか。
- ◆ 北陸自動車道インターチェンジ設置調査の内容と、砺波市の同事業に係る予算額は。
- ◆ 下水道整備事業費が年々削減されているが、未整備地区からの強い要望や、公共事業としての必要性を踏まえ、予

算編成に際しての姿勢は。
◆ 寄り回り波で被害を受けた伏木外港北防波堤や万葉ふ頭緑地の修復状況は。

編集後記

平成20年度の締めくくりとなる3月定例会では、代表・個別・総括質問とそれぞれにおいて活発な議論が行われ、新年度予算をはじめとする議案を審議・可決しました。

さて、今年は開町400年の年です。政治経済が混沌している昨今ですが、行政、議会、経済界、市民が一体となつてこの記念すべき年を盛り上げ、100年に一度といわれる不況を乗り越えていかなければなりません。

高岡商場の完成や、市内での北陸新幹線工事着手など、本市の重要課題が一定の軌道に乗り始めています。高岡市「黄金の10年」の折り返し地点に入り、「水・みどり・人」光り輝く躍動のまち高岡の創造に邁進していかなければと思っております。（梅田 記）

★編集委員

◎青木、◎梅田、石須、金森、酒井、曾田、南部、樋詰、高島、大井 正樹

（◎委員長 ◎副委員長）

6月定例会の予定

6月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、6月1日開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 9日 10時 議員協議会
- 13時 本会議
(市長の提案理由説明)
- 11日 9時 議会運営委員会
- 10時 本会議（個別質問）
- 12日 10時 本会議（個別質問）
- 15日 13時 民生病院常任委員会
- 13時 経済消防常任委員会
- 16日 10時 議会運営委員会
- 13時 建設水道常任委員会
- 13時 総務文教常任委員会
- 18日 9時30分 委員長会議
- 10時 議会運営委員会
- 11時 議員協議会
- 13時 本会議
(議案・意見書など議決)

詳しい内容については、高岡市議会事務局（☎20-1531）までお問い合わせください。

議会に来てみませんか 市議会の傍聴

本会議は82名（うち車椅子利用者は5名）まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
20年 6月	31人	0人
20年 9月	81人	2人
20年12月	49人	1人
21年 3月	71人	1人